

仏教壮年の声

山陰教区 仏教壮年会連盟理事長 真野明政

今年もコロナ禍の年明けとなりましたが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。さて、山陰教区仏教壮年会の活動ですが、残念ながら新型コロナウイルス感染症対策として、ほとんど自粛という形となりました。したがいまして今回は、平常時の活動を紹介します。

山陰教区は鳥取県、島根県、東西約 280 km のエリアの為、合同研修会をしにくい事情があります。よって年一回の総会、合同研修を松江の山陰教堂で行い、ブロック研修会を鳥取、出雲、石見で行っています。ご講師からのご法話をお聴聞することを主とした活動です。又、年一回の機関紙【壯創】も発刊しています。コロナ禍の非常時の時代ですが、地道に確実な活動を行ってまいります。

